



役割と重要性

設計図や計画図の基礎データを作成する測量業務です。

地形測量で得た座標・標高・地物位置が正確であるほど、道路・橋梁・河川・造成などの設計精度が高まります。

地形の起伏や流域形状を正確に把握することで、土砂災害・浸水・地滑りなどの危険箇所を予測し、対策設計に活用できます。

既存構造物や地形変化を定期的に測定することで、道路・河川・公共施設の維持管理に必要な現況データとなります。

地形測量とは（株式会社 山中測量設計事務所）

地形測量とは、土地の高低差・形状・地物（道路・建物・河川・樹木など）を正確に計測し、地形図や設計図の基礎データを作成する測量業務です。

当社 株式会社 山中測量設計事務所 では、

トータルステーション・GNSS・レベルなどの地上測量機器に加え、

UAV（ドローン）レーザ測量を活用し、広範囲の地形を効率的かつ高精度に計測しています。

地形測量データの活用例

- ・道路・河川・橋梁・各種構造物の設計
- ・宅地造成・開発計画
- ・災害復旧・防災計画
- ・維持管理・点検業務の基礎資料
- ・3D地形モデル・断面図・縦横断面図の作成